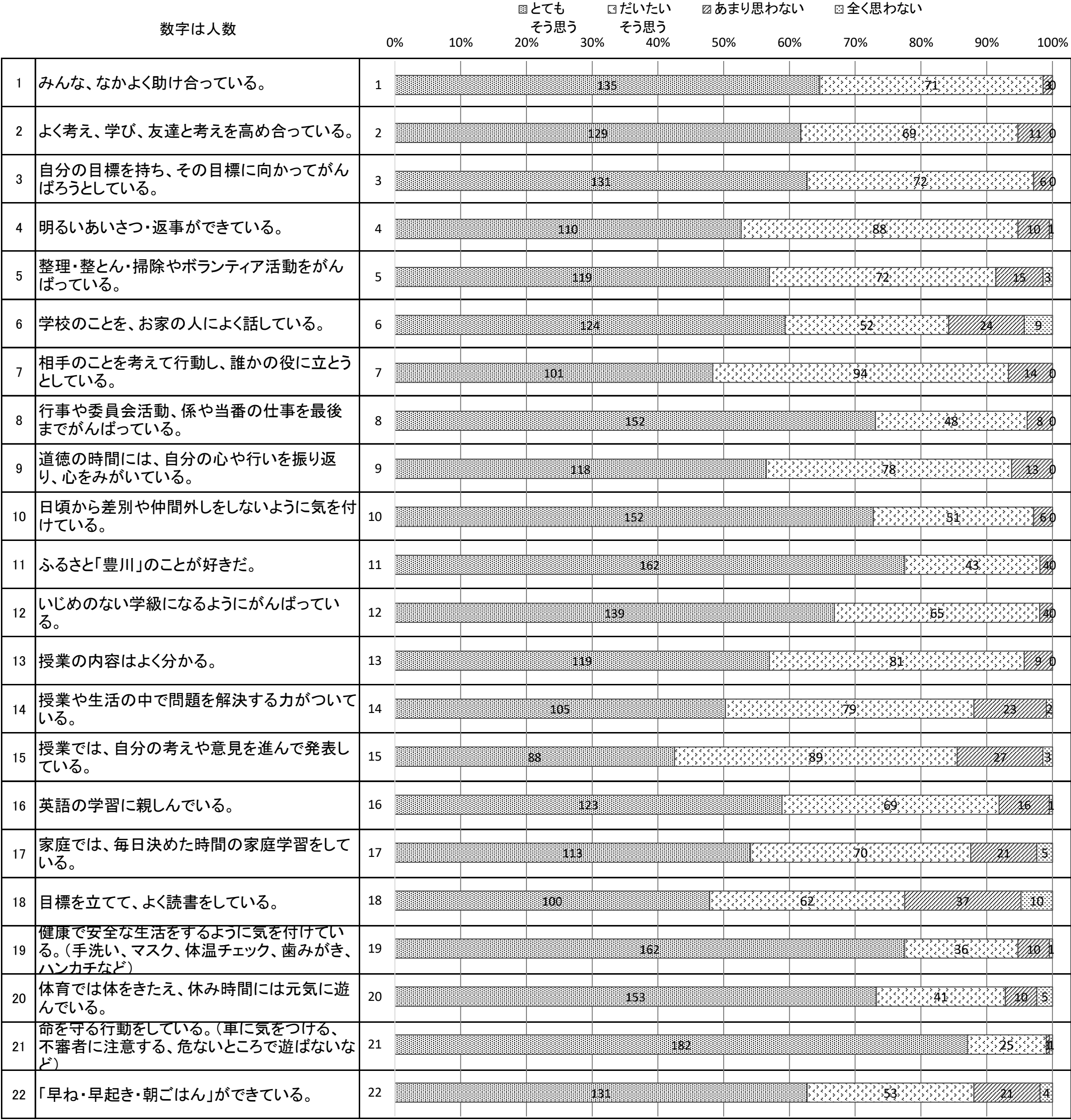


令和3年度前期児童振り返りアンケート

宇城市立豊川小学校



「とてもそう思う」と「だいたいそう思う」を含めると、ほとんどの項目が90%以上であり、良好な結果といえる。特に「①みんななかよく助け合っている。」「②命を守る行動をしている。」は99%、「⑪ふるさと豊川のことが好きだ。」「⑫いじめのない学級になるようにがんばっている。」は98%と高い数値になっている。また、「③自分の目標を持ち、その目標に向かってがんばろうとしている。」は97%、「行事や委員会活動、係や当番の仕事を最後までがんばっている。」も96%と、学校生活が充実していることが窺える。

一方、90%を下回った項目は6項目であった。「⑥学校のことを、お家の人によく話している。」については、家庭との連携をしっかりと行い、学級だよりやホームページ等での情報提供に心がけ、家庭での話題づくりをしていく。「⑭授業や生活の中で問題を解決する力がついている。」「⑮授業では自分の考えや意見を進んで発表している。」については、学習の中で問題解決をする活動や対話的な学びの場の工夫を行うことで、問題を解決する力を高め、自分の考えを出しやすい学級の雰囲気作りに努めていく。「⑰家庭では、毎日決めた時間の家庭学習をしている。」については、家庭学習チャレンジ週間の取組を進め、職員で共通理解し、手引きを元にした家庭学習の習慣づくりに努め、自主的に取り組む態度を育てていく。「⑱目標を立てて、よく読書をしている。」については、読書週間や縦割り班対抗読書合戦等のイベントや親子読書等を工夫することで読書への関心・意欲を高めていきたい。

「④明るいあいさつ・返事ができている。」については、95%が「とてもそう思う」と「だいたいそう思う」と答えているが、地域や保護者からは「挨拶ができていない。声が小さい。」との意見を頂くことがあった。全校での明るい挨拶を奨励し、できたことをほめることで気持ちのよいあいさつができるように努めていく。